

落葉樹が葉を落とし、寒い冬を迎えようとしています。

映画俳優の高倉健さんの訃報が十一月に報じられました。新聞の発表に**行く道は精進にして、忍びて終わり悔いなし**と出ていました。加えて、彼が昔話されたメッセージとして**皆、しんどいところで我慢してやっている。人は負けることがある。それでも負けないぞと思つてやつていれば、いい人に出会える。その出会いを信じて頑張るしかないじゃないでしょうか**と彼は自分の人生哲学を語つてみえたそうです。彼は役者として精進努力を重ねられ自己の尊厳を守られたのだと想像します。私たちは夫々に自分の考えで行動しています。例え不道徳であつても、その生き様が人生哲学と成ります。善い悪いは別問題です。しかしながら、我々は行動の如何に由つて地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天人の六道に振り分けられます。お釈迦様は迷いて悩み多き我々の救済に、その一生を捧げられました。その教えが仏教であり、釈迦の人生哲学 宗教哲学であつた訳です。当山の檀信徒の方々皆皆仏教徒であり、佛の教えを実践する、そして極楽に往生していく信者ということになります。

国木田獨歩はその著「運命」の中で**朝日が波を躍り出るような元気を人は何時も持つて居なければならぬ。だから人は何時も暗い中から起きて日の出を拝むように心掛けなければならぬ。そして日の入りまで、手あたり次第、何でも御座れ、其の日に為るだけの事を一心不乱に為なければならぬ。**ともう一カ所には**大は如何な場合に居ても常に楽しい心を持つて其の仕事をする事が出来れば、則ち其人は眞の幸福な人といひ得ることだ。不精ぐにやつた仕事に立派な仕事はない。そして一生懸命に仕事するときほど楽しいものはないようだ。」**と朝日の力を頂き終日働き日々楽しく暮らせるようにしましょう。と、その為には云々とあるも、簡単なようで難しいことです。

多くの人は努力した結果が思う様になれば雄叫びを上げたくなるでしょう。結果が思わしくなければ畜生と呻き声を上げたくなるでしょう。突発的に声を上げる時に考えてから声を発する訳ではなく無意識に声が出てきてしまうものでしょう。赤ん坊が泣くのは別問題で、何か身に不具合が生じたから泣くのだと思います。私は考える前に行動に出してしまうのは魂がそうさせるのではないかと思うのです。私なんぞ脳の働きの何万分の一を使つているのか使つていないかも知る余地はないのですが、脳に潜在する力を知らない事が多いと思われれます。状態すべてを含めて心経にある**空即是色**と言つてしまえば収まりが良かったのかとも思います。全てを理解仕様と思う方が無理なのでしょう。どうなりと勝手に**なれ**といふとき、わがこのころを、ひとり恐るる**何方のか**忘れました

失敗を恐れるも当然のことであり、成功を納める事の方が稀なのかもしれない。しかしながら、我々は高倉健さんや国木田獨歩のメッセージが示す如く、精進していく必要があるろう。

今年も一年ありがとうございました。共に良き年を迎えましょう